

玉野市立小中学校適正規模 ④ 適正配置計画

説明会（後閑小学校）

質問フォーム



令和8年1月

玉野市教育委員会



後閑小学校の現状

■ 児童数及び学級編成

児童数：13名（通常学級10名・特別支援学級3名）

※児童13名中、学区内5名、学区外（指定学校変更）8名

学級編成：通常学級2学級（2・4年複式、5・6年複式）、特別支援学級（知的）1学級

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
通常学級	0人	3人	0人	2人	2人	3人	10人
1学級				1学級		2学級	
支援学級	1人	1人	1人	0人	0人	0人	3人
1学級				1学級			

■ 教職員の配置

<常勤>教職員：定数3名（校長含む）+支援学級担任1名 計4名 ※教頭配置なし

養護教諭、事務職員、学校司書、用務員各1名

<常勤以外>兼務（胸上小本務）理科専科教員1名、再任用ハーフ1名

非常勤講師2名、教師業務アシスタント、学校サポートスタッフ

後閑小学校の課題

- 「教頭配置なし」により、学校運営面・学校経営上の大きな問題あり
 - ・児童への安全安心な環境体制や教育活動等における充実した指導・支援に影響
 - ・教職員への負担大
 - ・教職員への指導支援等困難・資質向上に影響

通常の学校運営、教育活動や教育の質の維持・向上が困難である
⇒ 後閑小の現状では、令和10年度統合までは学校運営維持は難しい。

今後の方向性

●再編の時期

年 度	再編内容	位 置
令和9年度 (2027年度)	後閑小学校を胸上小学校に編入統合する。	胸上小

- ※ 1 後閑小学校区の児童は、田井小学校又は胸上小学校を選択できる
それ以外の学校を選択する場合は、指定学校変更となる
- ※ 2 後閑小学校を胸上小学校に編入する際には、準備委員会を設置しない

● 令和8年度末閉校に向けて

- ① 令和8年度 後閑小学校への指定校変更は許可しない
(支援学級(知的)の児童は指定校変更を許可)
- ② 令和7年度に在籍している学区外の児童は、令和8年度までは在籍可
- ③ 令和9年度 胸上小学校に支援学級(知的)を設置する予定(県へ要望)

通学について ①

● 通学路の考え方

- ・ 通学距離の目安



区分	通学距離の目安
小学校	徒步通学範囲 <u>原則 2 km以内</u> おおむね 2 km以上の区域は、公共交通機関又は通学用バス等を利用
中学校	徒步（又は自転車）通学範囲 <u>原則 6 km以内</u> おおむね 6 km以上の区域は、公共交通機関又は通学用バス等を利用

- ・ 通学費負担

再編後の指定学校への通学費は全額市が負担する。
(指定校変更制度を適用した児童生徒は除く。)

通学について ②

● 胸上小学校を選択した場合

指定学校	後閑小学校区から 指定学校までの距離	通学方法（案）
胸上小学校	全域 2 km以上	シーバス シータク
玉野東中学校 (位置：現 東児中学校)	概ね 6 km以上※	シーバス

※現：東児中へのバス通学の範囲を山田中・東児中学校再編準備委員会にて協議した結果、後閑小学校区の大半が6km以上であったため、後閑小学校区全域を概ね6km以上の区域とし、バス通学の範囲としている。

通学について ③

● 田井小学校を選択した場合

指定学校	後閑小学校区から 指定学校までの距離	通学方法（案）
田井小学校	全域 2 km以上	タクシー
玉野中央中学校 (位置：現 宇野中学校)	後閑港以東 6 km以上 ※次ページ参照	シーバス等

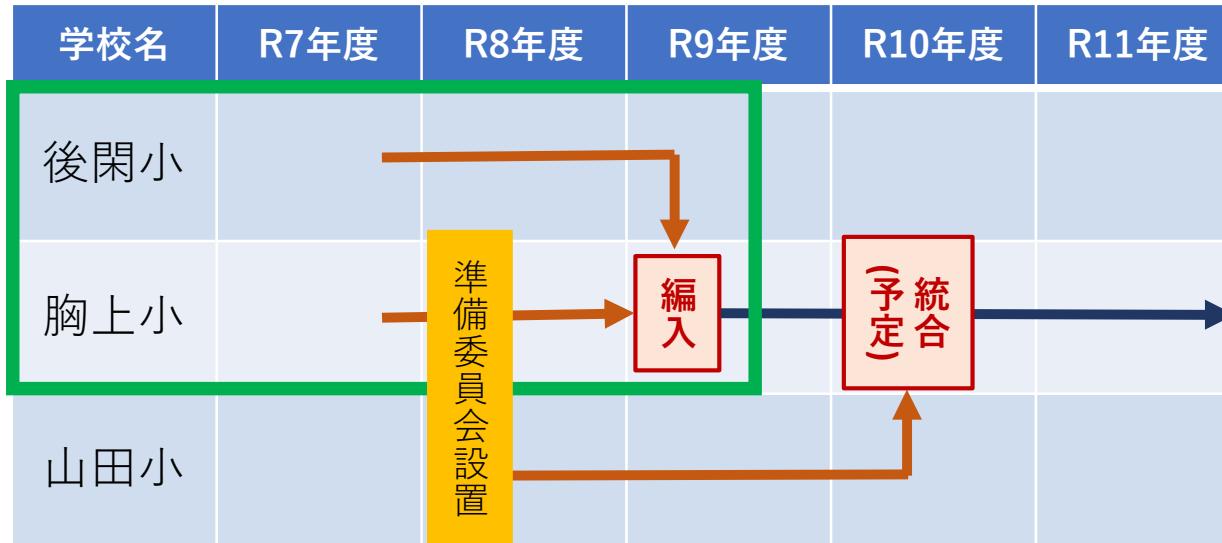
通学について ③



出典：国土地理院

後閑小学校再編の今後の流れ

●再編のスケジュール



令和 8 年 1 月中旬

地域説明会

令和 8 年 8 月頃

編入説明会

令和 9 年 4 月

胸上小学校へ編入

※編入に際し、後閑小・胸上小・教育委員会事務局で協議を行い、保護者には
随時情報提供を行う。